



Handsome

Handsome CONTENTS

No.404 April 2023

巻頭記事

第49期 副会長・専務理事・参与決定

3月例会開催 テーマ「人口減少問題 未来への戦略」～パネルディスカッションを通して学ぶ～
3月例会を終えて／4月例会に向けて

TSCが誇る3つ星企業

鳥取県中小企業青年中央会ビジネス教育事業開催

新入会員オリエンテーション開催／中央会会員のプライベートを覗き見

お地蔵さまフェスティバル情報・皆生トライアスロン協会から協賛金の贈呈

新入会員／役員会報告／編集後記

～今、この瞬間に全力～

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 高井賢一 ◆編集責任者／担当副会長 小谷泰樹 ◆制作・編集 第48期広報委員会／委員長 景山貴司

第49期 副会長・専務理事・参与決定

【副会長】



安達 信彦 会員

株式会社平設計 設計課長
(平成29年2月入会)
平成30年度 副委員長
令和元年度 県出向理事
令和2年度 委員長
令和4年度 専務理事兼
会計担当理事



永井 拓未 会員

株式会社クラム 代表取締役
(平成23年3月入会)
平成26年度 副委員長
平成29年度 委員長
平成30年度 県出向理事
令和2年度 副会長
令和3年度 県会長
令和4年度 直前県会長

住 真介 会員

住法律事務所 代表弁護士
(平成25年6月入会)
平成27年度 副委員長
令和元年度 委員長
令和2年度 県出向理事
令和3年度 専務理事兼
会計担当理事



谷村 祐也 会員

美保テクノス株式会社
営業部 主任
(令和元年6月入会)
令和2年度 副委員長
令和3年度 委員長
令和4年度 副会長



恵比木 健 会員

株式会社松本油店 課長
(平成28年1月入会)
平成29年度 副委員長
平成30年度 委員長
令和元年度 専務理事
令和2年度 副会長
令和4年度 副会長



【専務理事】



山内 正樹 会員

有限会社サンコービルド 代表取締役
(平成26年7月入会)
平成27年度 副委員長
平成28年度 会員拡大プロジェクトリーダー
平成29年度 会員拡大担当理事
平成30年度 委員長
令和元年度 県出向理事
令和2年度 委員長

【参与】



奥森 秀夫 会員

新和産業株式会社 常務取締役
(平成24年5月入会)
平成25年度 副委員長
平成26年度 県出向理事
平成27年度 委員長
平成28年度 副会長
平成29年度 専務理事
平成30年度 県出向監事
令和元年度 副会長
令和2年度 監事
令和3年度 会長
令和4年度 直前会長

3月例会開催 『人口減少問題 未来への戦略』 ～パネルディスカッションを通して学ぶ～



令和5年3月15日(水)、米子コンベンションセンター小ホールにて3月例会が開催された。

冒頭、高井会長より県事業について、臨時総会で中村次年度会長が県副会長に承認されたこと、また多くの会員が参加をしてとても盛り上がり充実したビジネス教育事業が開催されたことを述べられた。

続いて、当会の新たな仲間として鈴木会員が入会され、会長からのバッチ授与後、鈴木会員から当会での今後の活動に向けた熱い意気込みが語られた。

この日は臨時総会が開催され、第一号議案として次年度副会長及び専務理事及び参与承認の件について審議が行われた。7名の候補者に対して会場には全会員から「異議なし」の大きな声が響きわたり満場一致で可決承認された。

委員長タイムでは、動力委員会明穂委員長がご本人の生い立ちから学生時代の思い出や休日の過ごし方、ご家族との時間など素敵な写真を交えながらとても楽しくお話された。

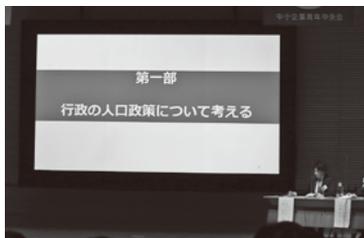


本例会は政治行政委員会が『人口減少問題 未来への戦略』をテーマに、島根県立大学准教授 高須佳奈 氏、山陰酸素



グループ会長 並河元 氏をお招きし、パネルディスカッション形式で開催された。人口減少問題というすぐに正解が出ない難しい課題ではあるが、ファシリテーターの伊澤会員、依会員が講師のお二人とディスカッションしていく中で、地元企業の

価値について、学生のインターンシップについて、地域の観光資源について等、我々地元中小企業が他人事ではなく、考え方や行動をしっかりと持って一歩踏み出せば解決に向かえるのではないかと、前向きになれる素晴らしい時間となった。また、会員から講師への質問では、現在、企業や会員自身が抱える身近な問題をどう解決していくべきか、実際にディスカッションで話が出たような考え方が出来るのか等、会員一人ひとりが人口減少問題に真剣に向き合い、問題解決に向けて行動を起こしていかなければいけないと考えさせられる例会であった。



(記事:徳中)

3月例会を終えて

政治行政委員会 委員長 高見 秀幸
(株式会社さんれいフーズ 副参事)



3月例会たくさんの会員にご参加いただきありがとうございました。

『人口減少問題 未来への戦略』と題しパネリストとして、島根県立大学准教授 高須佳奈 氏、山陰酸素グループ会長 並河元 氏をお迎えし会員も参加する形式でパネルディスカッションを行いました。委員会メンバーと知恵を出し合い、楽しくて学びや刺激のある例会にしようと企画運営しました。

地域の人口を増やすために中小企業がどのように関わっていけるかについて、高須氏からはご自身の携わっておられる地方創生事業の観点から多くの事例を紹介いただきました。並河氏からは経営者の立場から様々な視点からのアプローチについてご意見をいただきました。

本例会を通して新しい考え方や無意識のバイアス思考からの脱却などたくさんの気づきを提供できたと思います。地域の人口増には我々中小企業が元気になることが不可欠です。コロナ禍を経て激動の時代に差し掛かっています。本例会の学びを振り返り、皆様のこれからのビジネスの事業発展につなげていただくことで、結果として従業員や関係人口が増えて地域の人口増に繋がっていただければと思います。

4月例会に向けて

動力委員会 委員長 明穂 真一
(境港海上無線株式会社 専務取締役)



4月例会では、「大運動力会」と題しまして、運動会を開催いたします。各委員会による対抗戦とすることにより勝手にこだわり「この瞬間に全力」を出して頂きます。そしてこの大運動力会で改めて感じて頂きたい力。

更なる団結力。真剣に取り組み全力が出せる力。その姿を他の会員に見せることによる影響力。種目ごとでの統率力。そして、お互いを認め合う力など肌で感じて頂ける力が、多々あると考えます。

我々動力委員会は「動かなくていいんですか?」という、メインテーマで活動しています。4月例会が最後の担当例会です。会員の皆様には、動いて動いて動きまくっていただき、勢いそのままに第48期を突っ走って頂きたいと思えます。まずは例会終わりに、「動きまくりましたね。」と言って頂けたらこれ幸いです。

4月例会、ご参加の程宜しくお願い致します。



TSCが誇る3つ星企業



しんこうサンイン・フーズ株式会社「人をつなぐ、想いをつなぐ、信頼をカタチに」



私の会社の 3つ星ポイント



今回ご紹介する3つ星企業は、動力委員会の新井会員のしんこうサンイン・フーズ株式会社です。お忙しい中、貴重なお話をいただきました。

しんこうサンイン・フーズは、2015年に本会OB会員でもある廣山OBと他2名の方により、広島にある住田株式会社の山陰支店として起業された会社です。住田株式会社は創業100年となる大手で、中国地方を代表する酒類・食品販売の総合商社となっています。しんこうサンイン・フーズも4月で10期目となります。

仕事内容は、主には飲食店などへのお酒等の販売、配達になるのですが、配達エリアは鳥取市から雲南市まで幅広いエリアを日曜日以外の毎日配達をされています。また、あまり知られていないかもしれませんが、会社に行けば個人への販売もされています。社員の方は業界で10年以上勤めておられるベテランの方が多く、商品提案はもちろんですが、空き店舗の物件紹介など日々の信用があるからこそできる仕事をされています。

また、2020年に社屋を移転され、大きな倉庫を建てられたことでより豊富な商品がそろうとともに、ワイン等の保存ができる部屋や大型の冷蔵庫、冷凍庫も完備されています。現在は酒類等が主な商品ですが、今後は食品の販売・配達もされていくとのことでした。

しんこうサンイン・フーズは、豊富な経験による信頼と実績で飲食店を支えていると、熱い思いを語っていただきました。

1**幅広いエリアを毎日配達**

鳥取市から雲南市までの幅広いエリアに日曜日以外の毎日配達されており、多くの飲食店を支えておられます。そのため、山陰道すぐ近くに社屋があります。

2**多くのベテラン社員**

社員の半数が業界10年以上のベテラン社員で、豊富な知識と経験からの商品提案ができます。また、新店舗を考えておられる飲食店オーナーさんへの物件の紹介など、信頼関係ができていからこその営業をされています。

3**大型冷蔵庫、冷凍庫完備**

倉庫にはワイン等の空調管理ができる場所や、大型の冷蔵庫、冷凍庫が完備されており、今後は酒類だけでなく、食品の配達もしていきたいとのことなので今後はさらに飲食店を支えていく企業になると思います。



所属会員から皆さまへメッセージ

動力委員会 新井 翔太

第48期動力委員会の新井翔太です。この度はハンサムに掲載して頂き誠にありがとうございます。

また、イベント等で飲み物が必要な際にお声をかけて下さり、助けて頂いております。創業して今年が10年目となり節目の年となります。創業以来「感謝」の気持ちを忘れずに全従業員で頑張ってきました。目指すはぶっちぎりの山陰No1酒屋です。個人販売も行っておりますのでお気軽にお越しください。

企業情報

【会社名】

しんこうサンイン・フーズ株式会社

【代表電話番号】

0859-30-2730

【住所】鳥取県米子市

陰田町288番10

(取材・記事:松田・足立・大江)

取材をした編集部からのおすすめポイント

しんこうサンイン・フーズは、豊富な商品と知識、経験により、多くの飲食店を支えておられる会社さんでした。よく見る商品から初めて見る商品まで様々な商品を取り揃えておられます。会社まで行けば個人販売もしてもらえるとのことなのでぜひ行かれてみてはと思います。

鳥取県中小企業青年中央会ビジネス教育事業開催

『なぜ、倒産寸前の水道屋がタピオカブームを仕掛け、アパレルでも売れたのか?』



3月11日、ホテルモナーク鳥取において、令和5年度県会長及び県副会長指名承認の件で臨時総会が開催されました。開会后、12年前の同日に起こった東日本大震災にて犠牲となられた全ての方々に対し哀悼の意を表すべく、1分間の黙とうを捧げ、御冥福をお祈りしました。次年度県会長候補として中部の菅笠会員、副県会長として東部の岡会員、中部の門脇会員、西部の中村会員が推薦されました。会場から「異議なし」という大きな発声のもと次年度正副県会長が承認されました。

続いて同一会場にてビジネス教育事業も開催されました。講師に(株)オアシスライフスタイルグループ代表取締役CEO 関谷有三氏をお迎えし、「なぜ、倒産寸前の水道屋がタピオカブームを仕掛け、アパレルでも売れたのか?」と題して講演いただきました。そこでは、家業を継承した水道設備事業、タピオカミルクティーブームを牽引した「春水堂」などの飲食業、「スーツに見える作業着」で業界に一石を投げ躍進するアパレル業、およそ縁のない3つの事業を成功に導いた秘訣や、モチベーションを人一倍高くもってやり遂げるためにはどうしたらよいのかなどの中小企業発展に役立つ情報を、ポジティブにそしてエネルギッシュに語っていただきました。(記事:大江)

ビジネス教育事業に参加して

動力委員会 田中 久晶(株式会社 工房AZ 工事部主任)



県事業を通して普段交流の少ない、東部・中部の中央会会員の方と交流をしてみたいと感じたのと、今回講師の関谷有三様のビジネスへの考え等に興味を持ち、3月11日のビジネス教育事業に参加させて頂きました。

参加した感想として、まず関谷様の講演をお聞きし、新事業へ挑戦するパワフルな力強さを第一に感じました。失敗を恐れず、自分の信じた道へ突き進み、得た実績や人脈などをお聞きし、どうしても守りに入ってしまうそうですが、ここまで強気で会社を運営できる関谷様の考え方もあるのだと強く感銘を受けました。

東・中部の方とも交流させて頂き、各中央会の雰囲気や人柄などを感じることができました。中でも各中央会のPRタイムではとても盛り上がり、東・西部キャラクターの登場や、委員会対抗ゲームでは各中央会に隔てなく交流ができました。

今回の参加を通して、中央会の幅広い活動や今年度のテーマでもありますが、「動力」をまた違った向きから肌で感じる事ができ、とても有意義な経験が出来たと思います。

新入会員オリエンテーション開催

令和5年3月17日(金)米子市公会堂にて動力委員会が主催する新入会員オリエンテーションが開催されました。今回は5名の新入会員が参加となりました。冒頭、高井会長より「本日のオリエンテーションを通じて中央会の歴史をしっかりと学んでほしい」とエールを送られました。続いて動力委員会の会員より、中央会について、関連団体について、OBとの関わりについて等の説明が行われました。説明を受けたのちは、参加者全員が慣例に従って理解度テストを執り行いました。最後に景山副会長が講評を述べられ無事閉会となりました。(記事:尾関)



中央会会員のプライベートを覗き見!?

休日、この瞬間に全力 Vol.4

総務委員会 小原 武史(弁護士法人アザレア法律事務所)

私は昨年かなるべく毎週末ピアノを弾くようにしています。

もともと私は小1から高3までピアノを習っていました(といっても週に1回くらいしか練習しませんでしたので全く上達しませんでした笑)。

高校卒業後はピアノを弾くことは減多になく数年に1回程度のこともあったと思います。

しかし、昨年小説を読んでいた際にある曲がメインテーマとして描かれており、コロナ禍で外出もできないし、「これだったら自分でも弾けるかもしれない」と思い、楽譜を購入し、弾き方を動画投稿サイトで見ながら少しずつ練習を始めました。

最初は弾けなくても少しずつ進歩が実感できるので楽しくもあります。

今では別の曲にも取り組んでいます。自己満足ですが、達成感を得られ、ストレスも解消できて結構楽しんでます。



新入会員

(動力委員会)



鈴木 聖也 A型

株式会社 杉本建設
建設業 鳥職
〒683-0846 鳥取県米子市安倍748番地
TEL:0859-30-4497 FAX:0859-30-4497

R05.03(R04年度)入会
(推薦者)木嶋(康)
谷口(弘)

〈コメント〉 初めまして、新入会員の鈴木聖也です。私達の会社は、米子市内で足場工事を行っている、株式会社杉本建設です。まだまだわからないことだらけですが、精一杯頑張っていきますのでよろしくお願いたします。

お地蔵さまフェスティバル情報

皆生トリアスロン協会から協賛金の贈呈

令和5年2月24日(金)に鳥取県トリアスロン協会様より、大山お地蔵さまフェスティバルに協賛金をいただきました。いただきました協賛金は地域の子供達のために役立させていただきます。



4月役員会報告

令和5年4月3日(月)米子市公会堂にて4月役員会が開催されました。議題は以下の通りです。

- 次年度理事・会計担当理事・監事・県出向役員候補指名推薦上程の件
 - 第8回大山お地蔵さまフェスティバル開催の件
 - 4月例会開催の件...など
- 詳細につきましては各委員長までご確認ください。

編集後記

4月を迎え心持ちを新たにしております。4月=卯月と思っていましたが正確には旧暦4月(4月下旬からの1ヶ月)の事を指すようです。言葉の意味とは難しいものです。ビジネスマンとして言葉の意味と使い方を改めて勉強しようと思いました!

(広報委員会 狩野 智邦)